

花をうたえば

花を愛でる日本人々

出品リスト

2026年

4月26日(日)～7月12日(日)

※◎は重要文化財、○は重要美術品を示しています。

※会期中、一部展示替えを行います。

前期：4月26日(日)～6月4日(木) 後期：6月6日(土)～7月12日(日)

※■は出品期間を示しています。

※都合により、出品作品や出品期間に変更が生じる場合があります。

 サフリツ服部美術館
SUNRITZ HATTORI MUSEUM OF ARTS

No.	指定	作品名	作者または産地	制作年代	展示期間	
					4/26～6/4	6/6～7/12
第1章 文学 花に託す						
1	○	高野切 第一種 「はるのよの」	伝 紀貫之	平安時代 11世紀		
2		高野切 第二種 「かはつなくる」	伝 紀貫之〔源兼行〕	平安時代 11世紀		
3		寸松庵色紙 「花のちる」	伝 紀貫之	平安時代 12世紀		
4		筋切・通切 「あきはきを」	伝 藤原佐理〔藤原定実〕	平安時代 12世紀		
5		昭和切 「うくひすの」	伝 藤原俊成	平安時代 12世紀		
6		烏丸切 「ひとゝせに」	伝 藤原定頼	平安時代 12世紀		
7		惟成弁集切 「たにかはに」	伝 坊門局	平安時代 12世紀		
8		下絵拾遺抄切 「をきの葉の」	伝 源俊頼〔藤原定実〕	平安時代 12世紀		
9		戊辰切 「露」	伝 藤原伊行	平安時代 12世紀		
10		戊辰切 「白」	伝 藤原伊行〔藤原定信〕	平安時代 12世紀		
11		松籟切 「たつねくる」	伝 藤原行成	平安時代 12世紀		
12		伊勢物語図屏風		江戸時代 17世紀		
13		源氏物語図屏風	狩野了承	天保元年(1830)		
第2章 文様 花をまとう						
14		菊花文香合		室町時代 15～16世紀		
15		秋野蒔絵手箱		室町時代 15～16世紀		
16	○	堺色紙 「ゆふくれの」	伝 藤原公任	平安時代 12世紀		
17		太田切 「十方」	伝 藤原公任	平安時代 12世紀		
18		秋草蒔絵炉縁		桃山～江戸時代 16～17世紀		
19		織部向付	美濃	桃山時代 17世紀		
20		尼子切	伝 藤原伊経〔藤原伊房〕	平安時代 11世紀		
21		俊成本歌仙絵 在原業平像		鎌倉時代 14世紀		
22		枝垂桜蒔絵棗		桃山～江戸時代 16～17世紀		
23		信楽百合形向付	信楽	江戸時代 17世紀		
24		色絵椿文銚子 伊万里金襴手	肥前	江戸時代 17～18世紀		
25		色絵扇面向付		江戸時代 17世紀		
26		松梅藤籬文釜		江戸時代 17～18世紀		

No.	指定	作品名	作者または産地	制作年代	展示期間	
					4/26 ~ 6/4	6/6 ~ 7/12

第3章 絵画 花で彩る

27		花鳥図押絵貼屏風	「之信」印	桃山～江戸時代 16～17世紀		
28		花鳥図屏風	渡辺始興	江戸時代 18世紀		
29		桜流水図屏風	狩野常信	江戸時代 17～18世紀		
30		草花図押絵貼屏風	「伊年」印	江戸時代 17世紀		
31		紫陽花図扇面	伝 俵屋宗達	江戸時代 17世紀		
32		牡丹図	尾形光琳	江戸時代 17世紀		
33		秋草図	鈴木守一	江戸～明治時代 19世紀		
34		桜鶯図	柴田是真	江戸～明治時代 19世紀		
35		山吹鮎図	久保田桃水	明治時代 19～20世紀		
36		山雀に朝顔	荒木十畝	明治～昭和時代 19～20世紀		
37		梅園日暖	竹内栖鳳	大正～昭和時代 20世紀		
38		春花群鳥図	岸浪柳溪	昭和10年(1935)		

独立ケース

39		色絵絵替中皿	「乾山」印	江戸時代 18世紀		
40		蜘蛛巣蒔絵硯箱	伝 山本春正	江戸時代 17世紀		
41	◎	色絵芙蓉菊文皿 鍋島	肥前	江戸時代 17～18世紀		

茶室風展示ケース

42		卷子本古今集切「いそのかみ」	伝 源俊頼	平安時代 12世紀		
43		朝鮮切合風炉釜	大西浄清	江戸時代 18～19世紀		
44		備前種壺水指	備前	桃山時代 16～17世紀		
45		瀬戸芋ノ子茶入 銘 此里	瀬戸	桃山時代 16世紀		
46		黒楽茶碗	宗味	桃山～江戸時代 17世紀		
47		茶杓 銘 雲林	沢庵宗彭	江戸時代 17世紀		
48		二条切「せみのこゑ」	伝 藤原俊忠	平安時代 12世紀		
49		天明車軸釜		江戸時代 17～18世紀		
50		高取水指		江戸時代 17世紀		
51		仁清肩衝茶入	野々村仁清	江戸時代 17世紀		
52		堅手茶碗 銘 大坂		朝鮮王朝時代 16～17世紀		
53		茶杓 銘 玉宝不琢磨	伊丹屋宗不	江戸時代 17世紀		